

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 高水高等学校・同付属中学校  
 種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等教育学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他（ 中高一貫教育 ）

住所 〒 740-0032

山口県岩国市尾津町二丁目24-18

E-mail : miyamoto.tsuyoshi@takamizu-h.ed.jp

Website : http://www.takamizu-h.ed.jp/index.php

児童生徒数：男子 428名 女子 329名 合計 757名  
 児童・生徒の年齢 13歳～18歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（ ）

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

総合学習の時間を中心として、各教科・HR活動・道徳の時間等も有機的に関連性を持たせながら、中高一貫教育のメリットを活かした組織的系統的な環境学習を通じてESDの学びを深めることを目標に活動を進めた。

具体的には、中1から高2までの5学年に割り振られた学習プランを、各学年では研究課題と位置づけ、総合学習の時間を中心におよそ4ヶ月をかけて研究した。

課題研究は全員参加を原則とし、各クラス単位で個人または3名程度のグループに分かれて行い、その成果を、パワーポイントを用いたプレゼン形式でまずクラス内で発表した。これを予選発表会とし、この時、最も評価の高かったグループの発表をクラス代表と決めた。そして2月中旬に、クラスの代表者(グループ)を一堂に会した中高合同発表会(中1～高2までの5学年に在籍する生徒全員を会した発表会)を開催し、保護者や関係機関、マスコミ等を招き、公開するとともに、中学生全員の課題研究結果をまとめた冊子を作製した

また、平成26年11月に開催されるユネスコスクールへの参加が決定したため、代表生徒が平成25年11月に堺市で行われたアジア太平洋フォーラムに参加し、本大会に向けて準備を進めている。さらに、その一環として、海外チームを受け入れて学校交流会を開催するため、その準備も高校2年生を中心に進めている。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）